

エンジン履歴初期化

■適応車種

デュトロ(TKG-XZU、SJG-XZU)、ダイナ(SKG-XZU、SDG-XZU)等

以下に G-scan を使用した『エンジン履歴初期化』の方法を記載しますので、参考にしてください。

この作業はエンジンコントロールコンピュータに保存されているエンジンに関するデータ(最高エンジン回転数、最高水温、最高燃温、最高排気温、最高車速、最高レール圧、最高過給圧、最低過給圧、オーバーラン回数、オーバーヒート回数)を初期化します。

P200C、P20CF、P2428、P244A、P244D、P2458、P24A2 が出力されている場合、G-scan によるダイアグコードの消去では同じダイアグコードが再出力されるため、『エンジン履歴データ初期化』後、バッテリークリアによる消去を行います。

下記の部品を交換時は、『エンジン履歴データ初期化』を実施する必要があります。

- ・パーシャルエンジン ASSY
- ・キャタリチックコンバータ ASSY(パイプツキ)
- ・ターボチャージャ SUB-ASSY
- ・インジェクション or サプライポンプ ASSY
- ・インジェクション or サプライポンプ ASSY(フューエルテンパラチャセンサ)
- ・サクシヨンコントロールバルブ
- ・インジェクタ ASSY
- ・ウォータテンパラチャセンダゲージ ASSY
- ・コモンレール ASSY(フューエルプレッシャセンサ)
- ・エアプレッシャセンサ ASSY
- ・エキゾーストガステンパラチャセンサNo.3

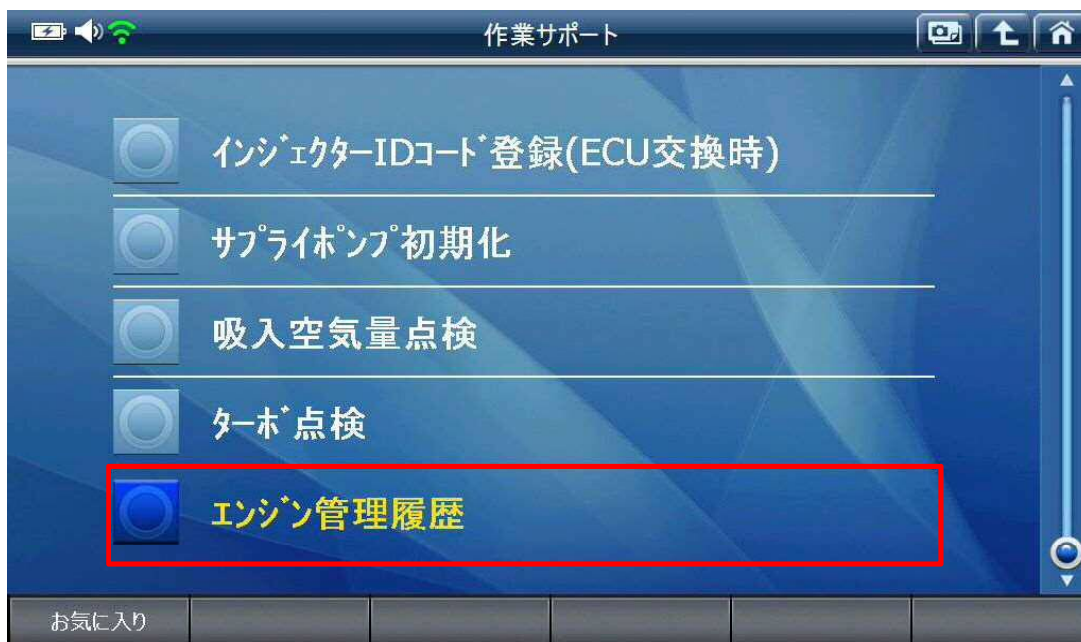
P244B、P2463 が出力されている場合、G-scan によるダイアグコードの消去では同じダイアグコードが再出力されるため、『PM 堆積量履歴データ初期化』後、バッテリークリアによる消去を行います。

下記の部品を交換時は、『PM 堆積量履歴データ初期化』を実施する必要があります。

・キャタリチックコンバータ ASSY(パイプツキ)

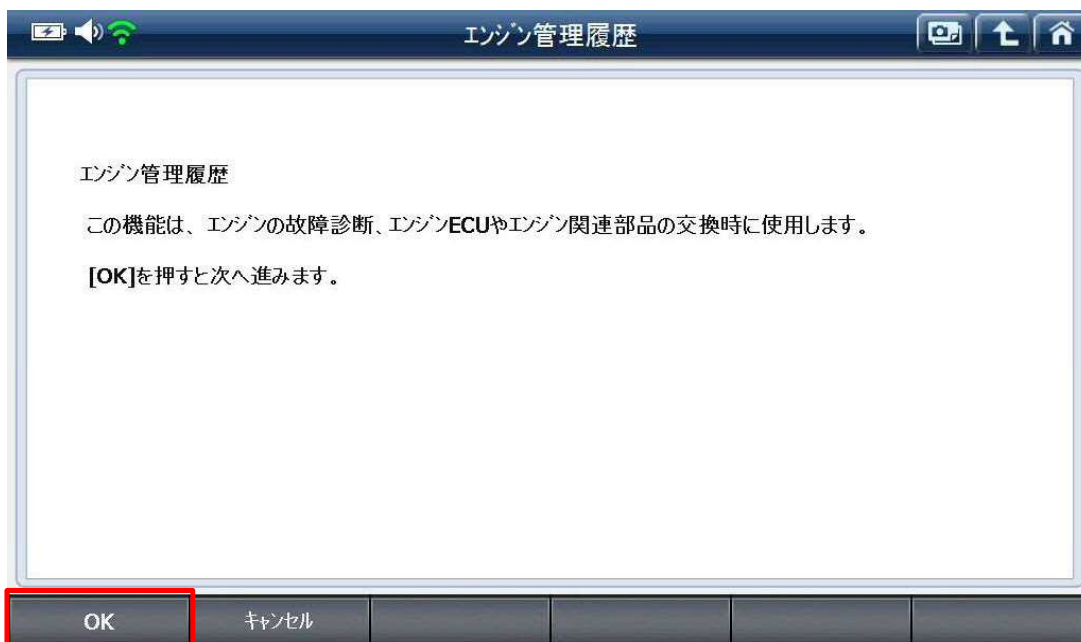
1. IG SW OFF の状態で診断コネクタ(OBD16 ピン)に G-scan を接続してください。
2. IG SW ON およびエンジン停止の状態で、G-scan の電源を ON にして車種、システムを選択してください。選択するシステムは『エンジン』または『TCCS』を選択してください。
3. 診断メニューから『作業サポート』を選択してください。

4. 『エンジン管理履歴』を選択してください。



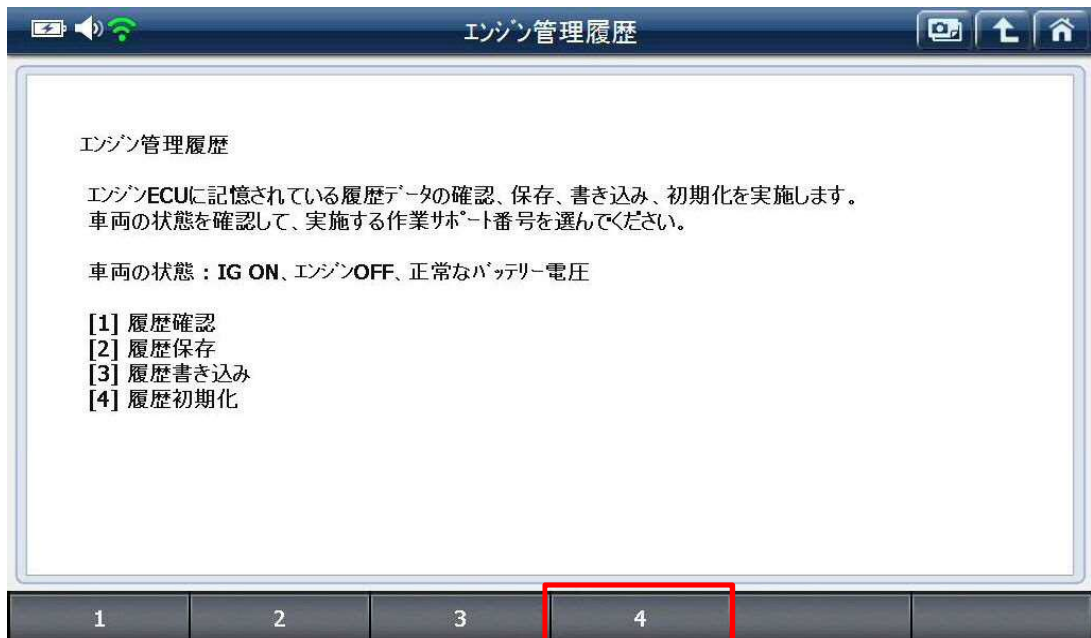
〈図:エンジン管理履歴を選択〉

5. 注意事項を確認して、『OK』を選択してください。



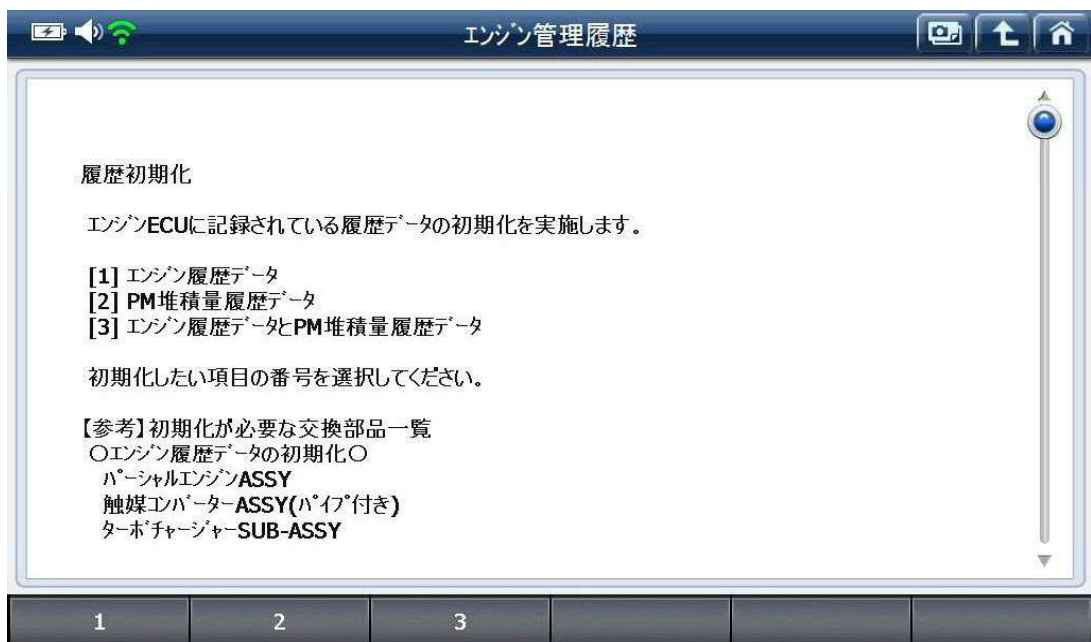
〈図:エンジン管理履歴画面〉

6. 『履歴初期化』を選択してください



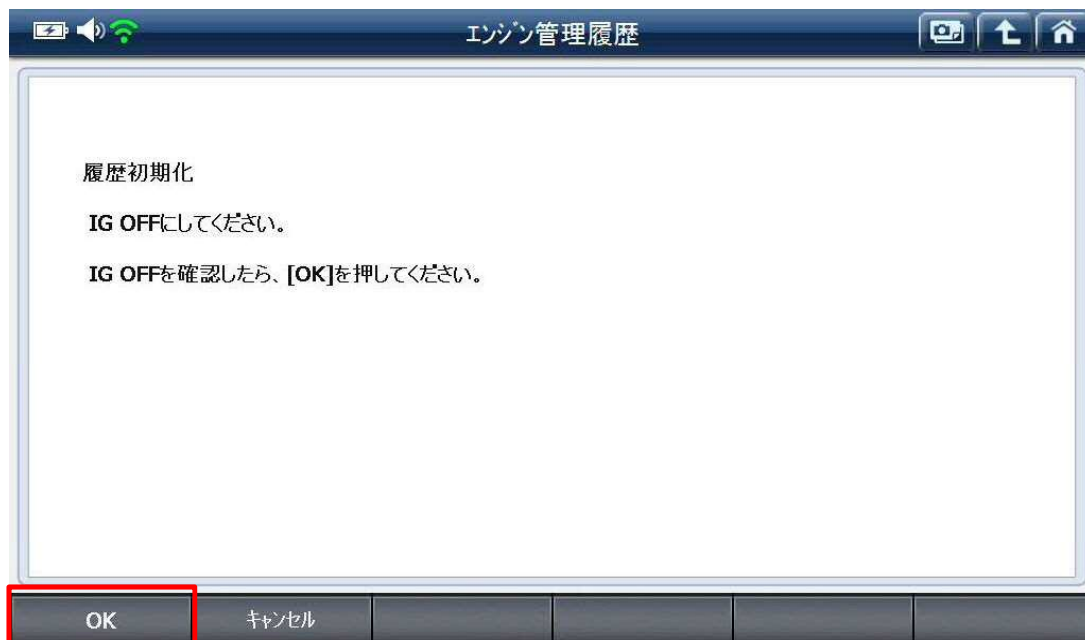
〈図:エンジン管理履歴選択画面〉

7. 履歴初期化画面で初期化する項目を選択してください。



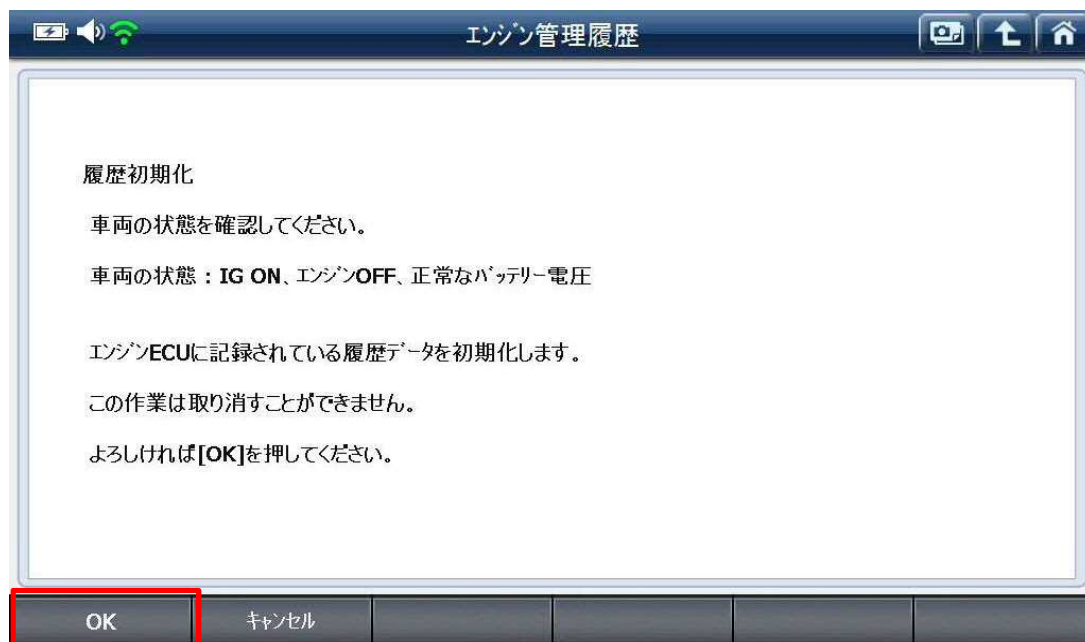
〈図:初期化項目選択画面〉

8. IG SW OFF にしてください。IG SW OFF を確認したら、『OK』を選択してください。



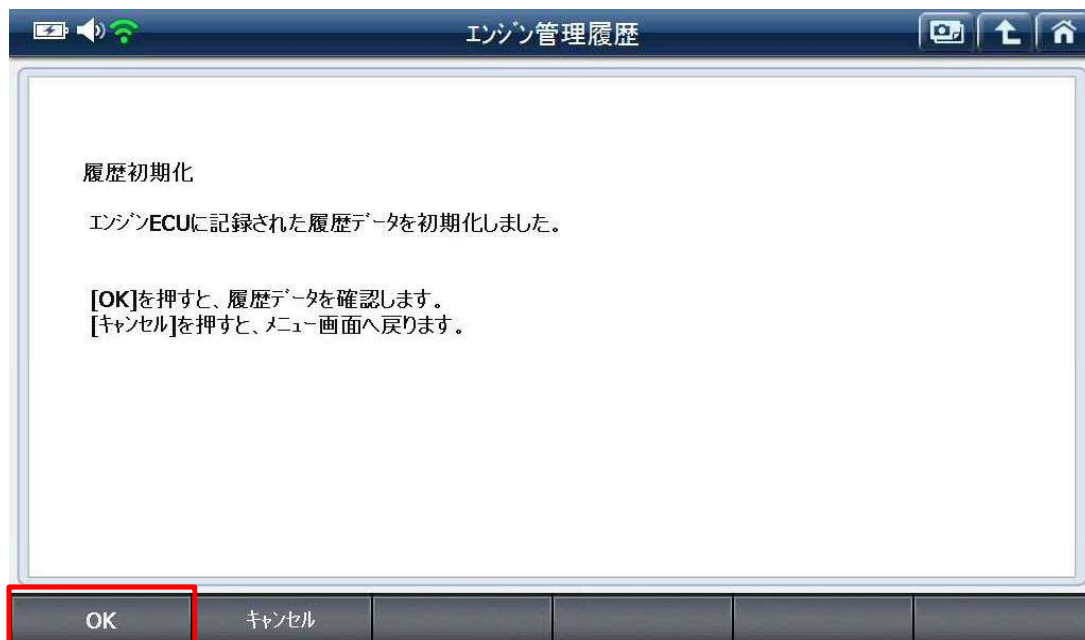
〈図：履歴初期化画面〉

9. IG SW ON およびエンジン停止の状態です、『OK』を選択してください。
エンジン ECU に記録されている履歴データを初期化します。



〈図：履歴初期化画面〉

10. 初期化完了の画面が表示されます。『OK』を選択して、エンジンデータ履歴を確認してください。



〈図:初期化完了画面〉

11. 『OK』を選択して終了してください。



〈図:履歴確認画面〉